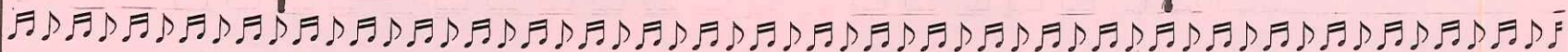


すみれ

東京土建一般労組
西東京支部主婦の会
代表 櫻井 美祥子
発行者 教宣部



おめでとうございます

今年もよろしくお願ひ致します



新年会のお知らせ

- 日時 1月19日(木) 11時半~
- 場所 小平 弥左衛門
- 会費 3,000円(新会員2,500円)
- 迷迎 保谷庁舎(11時) ~ 血東京郵便局(反対側)(11時10分)

お待ち
しています

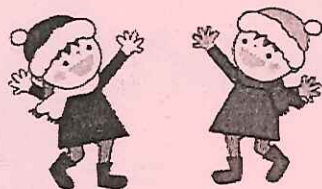
※申込みは各分会役員
又は支部事務所まで

飲んで食べて楽しい
時間を過ごしましょう。

郷TEL
(461-1045)

親子ヘルシークッキング

日時 1月28日(土)
場所 消費者センター
時間 10時~ ※保育つき
子育て世代の親子限定
詳しくは支部事務所へ



秋の拡大



仲間が
増え続け

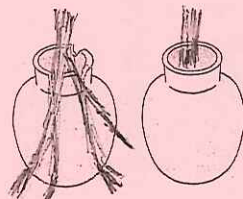
認知症とは、一言でいえば「忘れる病気」です。私たちも、物忘れをすることがありますが、認知症はそれが脳の病気によって起きます。私たちは生まれた時から、脳という「記憶のつぼ」に知識や経験をためていく「足し算の世界」に住んでいます。ところが認知症になると、

認知症介護の家庭では、娘を「お母さん」と思い込んでいる父親や、自宅にいるのに「家に帰る」と言う母親に、「『お母さん』じゃなくて娘でしょ」「ここが自宅よ」と説得を繰り返して、本人も家族もストレスをためてしまうケースがよくあります。介護者がいつも振り回されたり、問題がこじれたりする原因は主に、認知症への理解不足にあるといえます。

生きどまが出る

このつぼが上から壊れ、中にためた記憶や新しい体験がこぼれ落ちる「引き算の世界」に。数秒前の出来事すら覚えていない一方で、数十年前の出来事を覚えていられることがあります。つぼが上から壊れるので、底に残った過去の言動が表れやすくなるのです。

記憶のつぼ

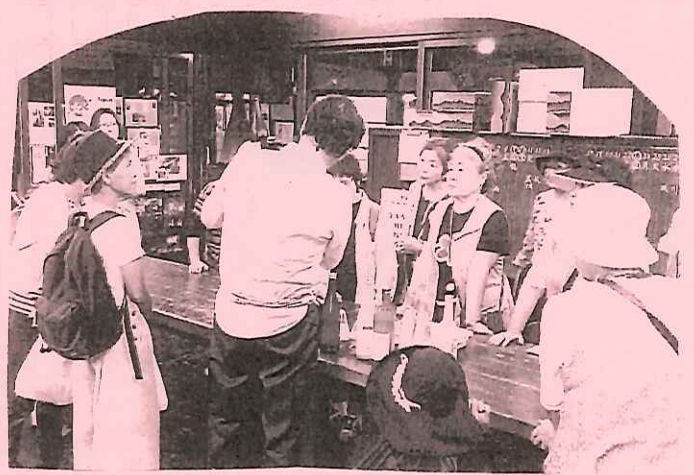


認知症の人 正常な人

“引き算介護”で納得を



埼玉ピースミュージアム
(平和資料館)
昭和の時代にタイムスリップ

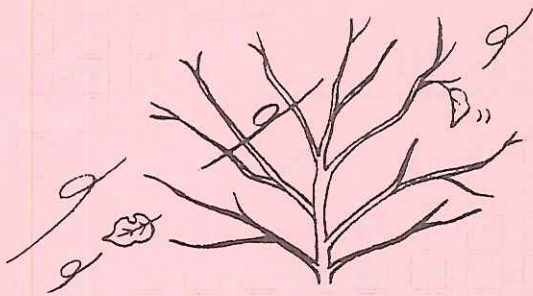


武甲酒造見学
いろいろお酒を
試飲して……



秩父神社

10月2日(日) 日帰りバスハイクの
思い出から～

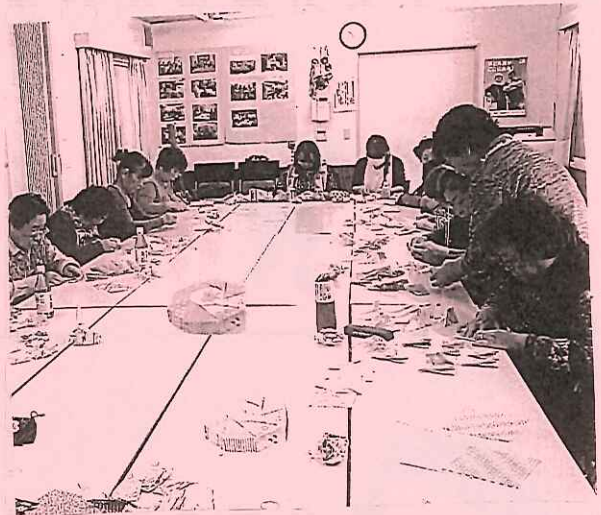


インフルエンザの感染を
防ぐポイント

「手洗い」「マスク着用」
「せき エチケット」

インフルエンザ
流行中
気をツクよう

「手芸教室開催」
今年は八角箱を
作成しました。



「黙々と折っている皆さんです」

活動報告
1/3 西東京母親10人
1/8 赤紙西配り2人
1/10 東京母親6人

ちょっと台所の知恵 ご存知ですか？

【排水溝にヌメリがつかない方法】

アルミホイルをこぶし大に丸めて排水溝に入
れておくだけでヌメリがつかない。

皆さん おためしあれ

